

□議員名：山田伸幸

1 子ども子育て新制度について

論点	来年4月からの制度スタートに向け、準備が進んでいるが体制の強化が必要ではないか
回答	総務部長＝人事のヒヤリングを12月頃におこない、翌年4月から体制ができる。

論点	子ども子育てに関する専門部署の創設が必要ではないか
回答	市長＝高齢者を対象にした地域包括支援センター、その子ども版のようなものを新しくつくる方向で検討する必要がある。

2 放課後子ども教室と児童クラブについて

論点	子育て新制度の創設に併せて、児童クラブの対象が6年生に広げられる。受け入れられる体制があるのか。
回答	スペースが足りないので、一気に6年生まで4月1日からということとはちょっと無理がある。段階的に努力をしていきたい。

論点	放課後子ども教室と児童クラブをどう運営していくのか。
回答	放課後子ども教室と児童クラブというものを何か合体させたようなそういうもの、学校を施設的にも十分整備し、安全に整備し、そして福祉のほうとともに利用できるような、そういったものを目指していくべきと考える。

3 小野田地区のバス路線について

論点	小野田地区のバスが「団子状態」で人が乗っていない事態を改善するために、市の計画ではゾーンバス方式の導入をうたっているが、どう検討しているのか。
回答	メリット、デメリットを、十分に研究もしていかなければならない。ゾーンのことを研究しながら鋭意検討していかなければならない。

4 大地震対策について

論点	南海トラフを震源とする大地震で、有帆川堤防が壊れ市内が浸水するとされている。浸水対策が必要ではないのか。
回答	堤防が絶対大丈夫かどうかということと自然災害相手に絶対ということ

	はない。最悪の事態を想定して、浸水区域を想定している。
--	-----------------------------